



令和5年6月30日

各位

上場会社名 津田駒工業株式会社
代表者 代表取締役会長兼社長 高納 伸宏
(コード番号 6217)
問合せ先責任者 取締役管理部門統括 北野 浩司
(TEL 076-242-1110)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和5年4月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

令和5年11月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(令和4年12月1日～令和5年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,000	△750	△750	△750	△117.40
今回修正予想(B)	18,800	△1,250	△1,250	△1,300	△203.50
増減額(B-A)	△200	△500	△500	△550	
増減率(%)	△1.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (令和4年11月期第2四半期)	14,705	△1,782	△1,748	△1,709	△267.66

修正の理由

当第2四半期(累計)におきましては、繊維機械事業の受注は、中国・インド市場を中心に当初の計画を超えて推移いたしました。一方、売上については、一部部品の納期遅れが解消せず、当初計画を下回りました。損益面においては、生産及び売上の減少に加え、部材調達費やエネルギー価格の高騰に販売価格の改善が追い付きませんでした。また、工作機械関連事業においても、EV関連以外の業種の投資意欲が想定より回復せず、売上が当初計画を下回り、損益面は黒字を確保したものの計画には届きませんでした。

このような状況から、第2四半期(累計)の連結業績予想については、売上高は18,800百万円、損益面においては営業損失1,250百万円、経常損失1,250百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失1,300百万円となる見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、7月13日に予定しております令和5年11月期第2四半期決算発表において公表する予定です。

以上